

下久保ダムにてサイバーテロ訓練を実施しました

利根川
水系

下久保ダム管理所では、群馬県警察と共同で11月21日にサイバー攻撃対処訓練を実施しました。訓練は、台風の接近に伴い放流を開始しようとしたとき、サイバー攻撃により、ダム管理システムに障害が発生し、遠方操作ができない事態となる想定で行いました。

訓練を通して、独立したシステムであってもサイバー攻撃を受ける可能性があることを学ぶとともに、ダム管理システムの障害時における対応手順や、サイバー攻撃が発生したときの警察との連携について確認し、非常時の対処能力の向上を図りました。



水機構ニュース



「水機構ニュース」では、水資源機構からの最新ニュースを中心に、水にまつわるさまざまな情報をお届けします。

香川用水施設緊急対策事業の工事現場見学会を開催しました

吉野川
水系

香川用水は、昭和50年に管理を開始して以降、香川県内に水道用水、農業用水、工業用水を供給している「さぬきの大動脈」として重要なライフラインで、施設の管理開始から48年を迎えました。

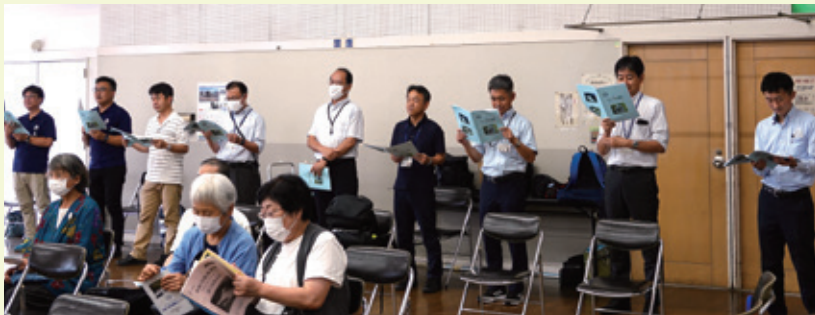
香川用水施設では、令和2年より香川用水施設緊急対策事業に着手し、老朽化した施設の改築と大規模地震対策として水路施設等の耐震対策工事を行っています。

11月27日に、緊急対策事業の耐震補強工事の様子を現地で見えていただく工事現場見学会を開催し、報道機関も含めて香川用水事業に関係する32名の方が参加されました。



利根川水系

第21回 水のふるさと
「利根川源流讃歌」コンサートの開催



水資源機構は古くから上下流交流事業の一環として利根川上流の4つのダム(矢木沢ダム・奈良俣ダム・藤原ダム・須田貝ダム)に感謝の思いを込めて、利根川源流讃歌合唱団とともにコンサートを行うなど利根川流域を盛り上げる活動を行っております。
台風一過の晴天に恵まれた9月10日、中央公民館(群馬県渋川市)において、第21回水のふるさと「利根川源流讃歌」コンサートが多数の参加者及びお客様を

お迎えして盛大に開催されました。
「利根川源流讃歌」は、高崎市榛名山町の猪熊道子さんが利根川やみなかみ町内にある4つのダムへの想いを綴った詞に、横浜市の大西進さんが作曲した組曲であり、平成13年から参加者を募って、精力的に発表会が行われています。第20回から猪熊道子さんから丹下敦子さんに代表をバトンタッチしました。
当日は埼玉県などの近県からも合唱グループの方々が参加され、合唱団は60名以上と昨年度の倍以上の皆様が参加しました。また、作曲をされた大西進さんが例年通り指揮をされ、作詞をされた猪熊道子さんも合唱に参加されるなど、「利根川源流讃歌」に携わってくださった多くの皆様が来場されました。

第一部では「利根川源流讃歌」の1番から12番を、途中関係団体の男性も飛び入り参加して高らかに歌い上げました。第二部では昨年度完成された「私と利根川」の10曲を歌い、そしてフィナーレでは会場全体で「青い空は」、「生命の利根川よ」を合唱して第21回のコンサートの幕を閉じました。
本コンサートは年一回開催されており、合唱団の皆様同士の旧交を温める場ともなっております。水資源機構としても、今後も利根川流域の上下流交流事業に取り組んでまいります。



大西 進さん

にわか男声合唱団 誕生！おめでとうございます。

「ヤッホー！」「知っていますかー」。直前のリハーサルで、歌声がどんどん変わっていききました。そして本番、ズラリ一列に並んだ姿は堂々たるものでした。20年歌い続けてきたメンバーに引けを取らない？どころか、会を盛り上げ、いつの間にか一体となっていました。ありがとうございます！
さわやかなデビューに拍手を送ります。おめでとう！

次回もまた参加していただきたく、そしてもっと期待しています。



丹下 敦子さん

作詞の猪熊道子先生と作曲家・指揮者の大西進先生とは、30年以上の長いお付き合いとなりまして、私が実行委員会の代表となつてからコロナ禍に悩まされながらも、関係団体の皆様のご協力もあり、第20回そして第21回のコンサートを無事に終えることができました。私が大変嬉しく思っております。
この歌を通じて人と人が繋がります、次世代へと歌い継がれますように祈っています。
「利根川源流讃歌」に関わる全ての皆様から感謝申し上げます。